

データベース部便り

1. コードセンター活動状況

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)と当財団との協定に基づき、JAEAが外部無償提供をしている計算コード・データライブラリ(以下、ソフトウェア)、NEAデータバンクが加盟国から収集し登録しているソフトウェアを対象として、日本国内の利用者への配付を行っています。

(1) 登録機関

NEAデータバンクの提供するソフトウェアを利用するためには、国の審査を経て登録機関となる必要があり、コードセンターが登録手続きの窓口を務めています。2017年6月末時点の登録機関数は272機関です。なお、国の審査を経てNEAデータバンクに登録されるまでには時間を要するため、コードセンターが登録申請を受理した機関については、NEAデータバンクへの登録が完了していなくとも、JAEA等の国内機関が提供するソフトウェアの配付を行うこととしています。

(コードセンター：

<http://www.rist.or.jp/nucis/>)

(2) ソフトウェアの登録と整理

コードセンターに新規に登録されたソフトウェアは、2016年度下期8件、2017年度第一四半期6件でした。添付の表1にコード名、機能等を示しました。

(3) コード配付件数

2016年度におけるコードセンターからのコード配付件数は合計210件、2017年度第一四半期は31件でした。配付件数の多かったコードは、PHITS2、SCALE6.2.1、SAPHIRE 8.0.9、ORIGEN2.2-UPJなどでした。

2. RSICCユーザ会活動状況

(1) 会員機関

当財団は、米国エネルギー省オークリッジ運営事務所との契約に基づく事業として、オークリッジ国立研究所・放射線安全情報計算センター(RSICC)が提供する原子力関係のソフトウェアを日本国内の会員機関に配付する「RSICCユーザ会」を運営しています。

2017年6月末時点のRSICCユーザ会の会員数は64機関です。なお、RSICCが提供するソフトウェアはすべて、シングルユーザー・ライセンスの対象となっており、RSICCユーザ会からは会員機関に所属し、日本国内に居住する日本人にのみに配付することができます。

(RSICCユーザ会：

<http://www.rist.or.jp/rsicc/>)

(2) ソフトウェアの登録と配付

2016年度にRSICCユーザ会に新たに登録されたソフトウェアは6件、2017年度第一四半期は0件でした。また、2016年度にRSICCユーザ会・会員に配付されたソフトウェアは347件、2017年度第一四半期は77件でした。配付件数の多かったコードはSCALE6.2.1、MCNP6.1.1BETA/MCNP6.1/MCNP5/MCNPX-EXE、MCNP6.1/MCNP5/MCNPX-EXE、ORIGEN2.2などでした。

3. 原子力百科事典ATOMICAの運営

2016年度はバックエンド対策、放射線利用、国際協力・原子力関連機関、海外情勢等のデータの追加及び古くなったデータの更新

作業を進めました。併せて、分かりやすさと (ATOMICA :
 専門性を適度にバランスし、かつ正確性を重 http://www.rist.or.jp/atomica/
 視した用語辞書の更新作業を実施しました。

表1 コードセンターに新規に登録されたソフトウェア

2016年度 コードセンター新規登録ソフトウェア一覧

(2017年3月31日現在)

	コード名	機 能	提供元	登録日
1	ZZ-NMF-90	中性子スペクトル調整の計算を行うための統合データベース	NEA	2016/10/12
2	SCALE 6.2.1	核燃料施設及び核燃料容器の設計・解析評価のための標準的解析手法 SCALE 6.2の改良版 (ORIGENとAMPXを含む)	NEA	2016/10/12
3	CEPXS	結合した光電子-陽電子輸送計算のためのマルチグループ-ルジャンドル断面積を生成するコード	NEA	2016/12/9
4	PHITS2	粒子・重イオン輸送計算コード、Ver.2	JAEA	2017/1/10
5	PHITS2-Edu	粒子・重イオン輸送計算コード、Ver.2 教育版	JAEA	2017/1/10
6	ESRAD2	放射能分布の推定プログラム	JAEA	2017/2/9
7	MC**2-2	ENDF/Bデータから高速中性子スペクトルと多群中性子断面積を計算するプログラム	NEA	2017/2/23
8	MAXS2015	原子力施設廃止措置のための多群中性子放射化断面積ライブラリ (2015年版)	JAEA	2017/3/10

2017年度第一四半期 コードセンター新規登録ソフトウェア一覧

(2017年6月30日現在)

	コード名	機 能	提供元	登録日
1	SERA-1C1	放射線治療のためのシミュレーション環境	NEA	2017/5/8
2	FISPACT-II 3.20	インベントリ、ソースタームのマルチフィジクスシミュレーションコード	NEA	2017/5/10
3	GRUCON	核データ処理パッケージ	NEA	2017/5/10
4	RADARAC_ INPUT	放射線事故時の線量解析システム (入力ファイル作成プログラム)	JAEA	2017/5/22
5	RADARAC_ DOSE	放射線事故時の線量解析システム (線量値表示プログラム)	JAEA	2017/5/22
6	RADAPAS	臨界事故時における体内元素放射化ナトリウム量に基づく迅速線量評価プログラム	JAEA	2017/5/22